

## ロボット事業紹介 Robot Business Profile

### 川崎重工業株式会社

#### ロボットディビジョン

東京本社 〒105-8315 東京都港区海岸1-14-5  
Tel. 03-3435-2501 Fax. 03-3437-9880

明石工場 〒673-8666 兵庫県明石市川崎町1-1  
Tel. 078-921-2946 Fax. 078-923-6548

西神戸工場 〒651-2239 兵庫県神戸市西区櫛谷町松本234  
Tel. 078-915-8136 Fax. 078-915-8274

#### 営業問合せ先

東京 〒105-8315 東京都港区海岸1-14-5  
Tel. 03-3435-2501 Fax. 03-3437-9880

愛知 〒480-1115 愛知県長久手市菖蒲池105  
Tel. 0561-63-6800 Fax. 0561-63-6808

兵庫 〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-5-7  
Tel. 080-4140-7750

広島 〒732-0802 広島県広島市南区大州1-4-4  
Tel. 082-286-1711 Fax. 082-286-1007

福岡 〒811-3135 福岡県古賀市小竹847-1  
Tel. 092-940-2310 Fax. 092-940-2311

#### 川崎重工 ロボットディビジョンサイト

<https://kawasakirobotics.com/jp/>



#### Kawasaki Robostage

<https://kawasakirobotics.com/jp-sp/robostage/>



#### サービス問合せ先

#### カワサキロボットサービス株式会社

●ロボットスクール総合案内  
Tel. 050-3000-4344

#### ●専用コールセンター

自動車組立	Tel. 050-3000-4332	
塗装	Tel. 050-3000-4333	
一般産機	Tel. 050-3000-4347	Fax. 078-990-3510
クリーン	Tel. 078-921-1259	Fax. 079-621-1042
部品・修理	Tel. 078-990-1595	Fax. 078-990-1596

#### ●サービスセンター

東北[岩手]	Tel. 050-3000-4332	Fax. 0197-36-9602
関東[栃木]	Tel. 050-3000-4347	Fax. 0284-73-4313
南関東[神奈川]	Tel. 050-3000-4332	Fax. 0466-87-3507
名古屋[愛知]	Tel. 050-3000-4333	
豊橋[愛知]	Tel. 050-3000-4332	Fax. 0532-38-8862
明石[兵庫]	Tel. 078-921-1259	Fax. 078-921-1042
関西[兵庫]	Tel. 050-3000-4347	Fax. 078-990-3510
広島[広島]	Tel. 050-3000-4332	Fax. 082-286-1007
九州[福岡]	Tel. 050-3000-4332	Fax. 092-940-2311

※平日の昼間(8:30~17:30)は各地域「サービスセンター」までご連絡ください。  
※平日の夜間(17:30~8:30)および土曜日と祝日の昼間(8:30~17:30)は下記「24時間ヘルプデスク」までご連絡ください。

#### 24時間ヘルプデスク TEL. 078-990-3550

※土曜日と祝日の夜間(17:30~8:30)、日曜日と特別休業日(夏季・冬季休業日)は全日「留守番電話」となります。メッセージが入りますと、折り返し担当者からご連絡いたします。

#### 海外関係会社

アメリカ/イギリス/ドイツ/韓国/中国/台湾/タイ/インド/シンガポール



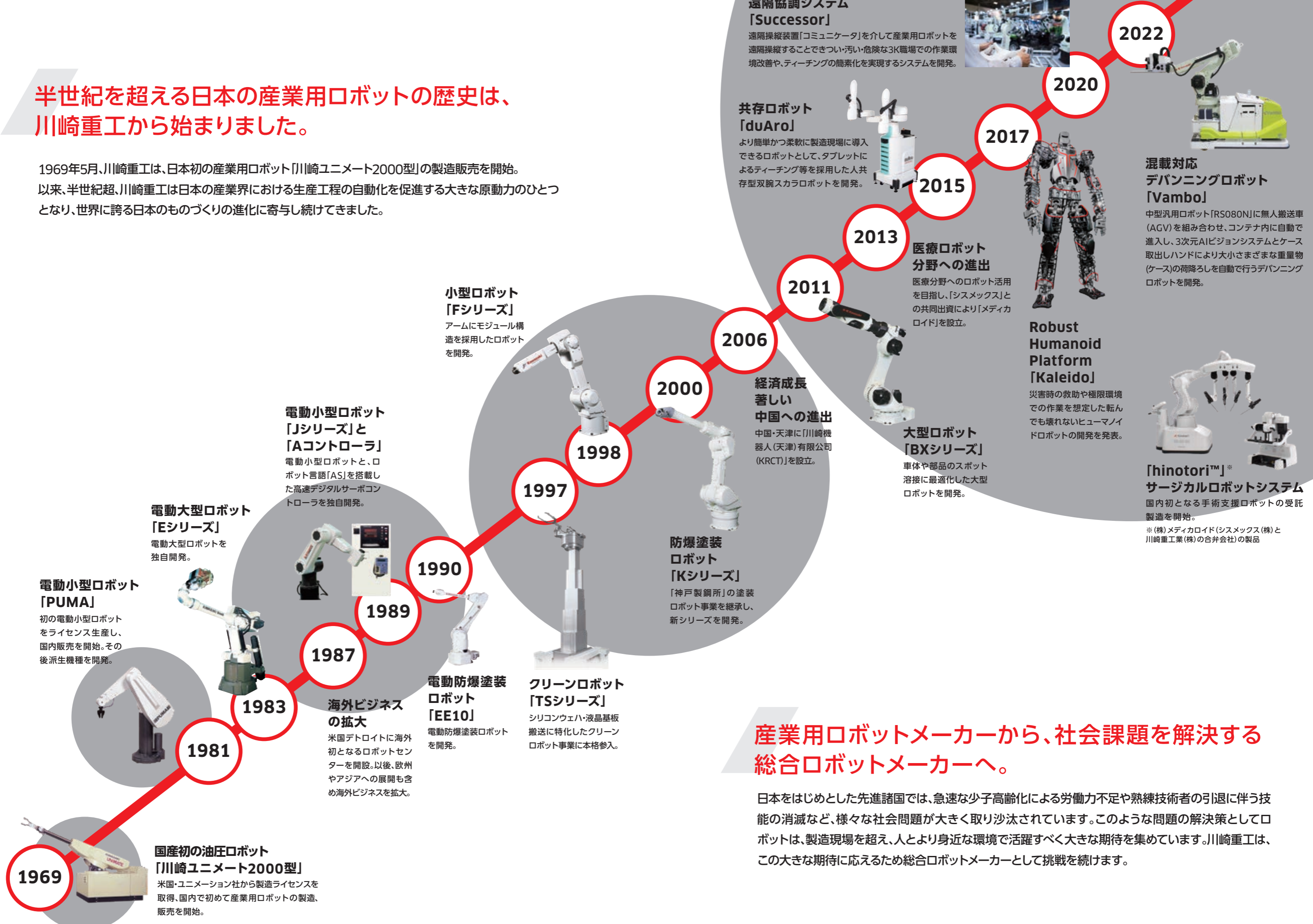
Simple and friendly  
ロボットをもっと身近に、もっとシンプルに





# 半世紀を超える日本の産業用ロボットの歴史は、川崎重工から始まりました。

1969年5月、川崎重工は、日本初の産業用ロボット「川崎ユニメート2000型」の製造販売を開始。以来、半世紀超、川崎重工は日本の産業界における生産工程の自動化を促進する大きな原動力のひとつとなり、世界に誇る日本のものづくりの進化に寄与し続けてきました。



1969

**国産初の油圧ロボット**  
「川崎ユニメート2000型」  
米国・ユニメーション社から製造ライセンスを取得、国内で初めて産業用ロボットの製造、販売を開始。

1981

**電動小型ロボット**  
「PUMA」  
初の電動小型ロボットをライセンス生産し、国内販売を開始。その後派生機種を開発。

1983

**海外ビジネスの拡大**  
米国デトロイトに海外初となるロボットセンターを開設。以後、欧州やアジアへの展開も含め海外ビジネスを拡大。

1987

**電動大型ロボット**  
「Eシリーズ」  
電動大型ロボットを独自開発。

**電動小型ロボット**  
「Jシリーズ」と「Aコントローラ」  
電動小型ロボットと、ロボット言語「AS」を搭載した高速デジタルサーボコントローラを独自開発。

1989

**電動防爆塗装ロボット**  
「EE10」  
電動防爆塗装ロボットを開発。

**クリーンロボット**  
「TSシリーズ」  
シリコンウェハ・液晶基板搬送に特化したクリーンロボット事業に本格参入。

1997

**防爆塗装ロボット**  
「Kシリーズ」  
「神戸製鋼所」の塗装ロボット事業を継承し、新シリーズを開発。

1998

**小型ロボット**  
「Fシリーズ」  
アームにモジュール構造を採用したロボットを開発。

2000

**経済成長著しい中国への進出**  
中国・天津に「川崎機器人(天津)有限公司(KRCT)」を設立。

2006

**大型ロボット**  
「BXシリーズ」  
車体や部品のスポット溶接に最適化した大型ロボットを開発。

2011

**医療ロボット分野への進出**  
医療分野へのロボット活用を目指し、「シスメックス」との共同出資により「メディカロイド」を設立。

2017

**Robust Humanoid Platform**  
「Kaleido」  
災害時の救助や極限環境での作業を想定した転んでも壊れないヒューマノイドロボットの開発を発表。

2015

**共存ロボット**  
「duAro」  
より簡単かつ柔軟に製造現場に導入できるロボットとして、タブレットによるティーチング等を採用した人共存型双腕スカルロボットを開発。

2020

**混載対応デバンニングロボット**  
「Vambo」  
中型汎用ロボット「RS080N」に無人搬送車(AGV)を組み合わせて、コンテナ内に自動で進入し、3次元AIビジョンシステムとケース取出しハンドにより大小さまざまな重量物(ケース)の荷降ろしを自動で行うデバンニングロボットを開発。

2022

## 産業用ロボットメーカーから、社会課題を解決する総合ロボットメーカーへ。

日本をはじめとした先進諸国では、急速な少子高齢化による労働力不足や熟練技術者の引退に伴う技能の消滅など、様々な社会問題が大きく取り沙汰されています。このような問題の解決策としてロボットは、製造現場を超え、人より身近な環境で活躍すべく大きな期待を集めています。川崎重工は、この大きな期待に応えるため総合ロボットメーカーとして挑戦を続けます。



## 産業分野



川崎重工は、ロボットソリューション で産業界の自動化を幅広く支えています。

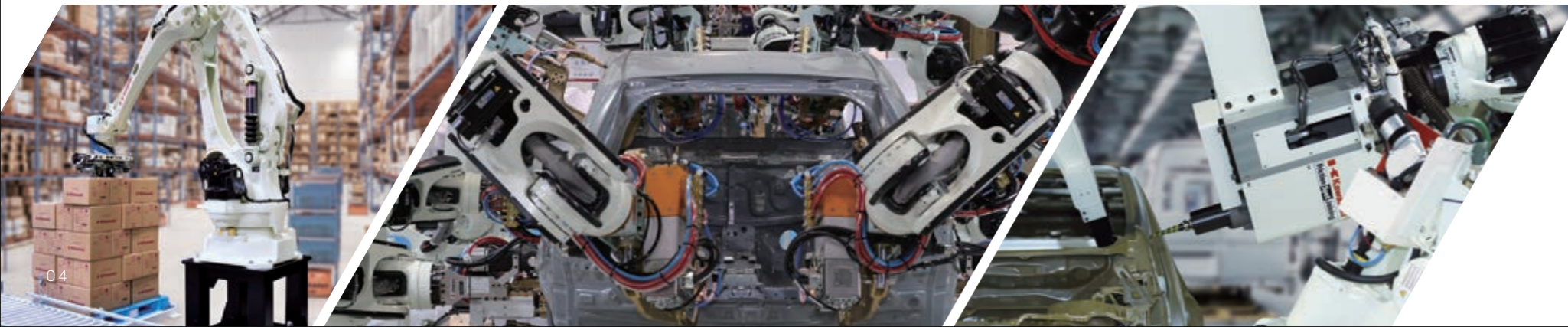
# Current

- 半導体
- 自動車
- 医療
- 医薬
- 電機・電子
- 食品・飲料
- 物流
- 航空宇宙
- 船舶
- 鉄道車両
- 機械・金属加工
- 鋳造・鍛造



## 適用工程

- ウェハ搬送
- 組立
- ハンドリング
- ロード・アンロード
- パレタイズ・デパレタイズ
- ピッキング
- 塗装
- シーリング
- 研磨・バリ取り
- アーク溶接
- スポット溶接
- フリクションスポット接合





# Future

これまで培ってきたロボットの信頼性に遠隔協調・共存・モビリティのテクノロジーを組み合わせ、安全安心リモート・現場に合わせた多様な自動化・近未来モビリティを通じて、次の社会の課題に信頼のソリューションで応えていきます。

少子高齢化による労働人口の減少や新型コロナウイルスの出現によって変化したフィジカルとバーチャルな機運が高まっています。これに対し、川崎重工は従来のロボット技術に加えて、自動化関連の革新的な技術や川崎重工内のグループシナジー

の新しい棲み分けを背景に、ロボットによる自動化に対するビジネスの枠組みを超えた新たに開発した人共存ハードウェア規格、遠隔協調による協働ロボットシステムなどを組み合わせて社会課題の解決に取り組んでいます。

## 次世代通信を活用したロボットの協働化

「高速・大容量」「低遅延」「多接続」を実現した次世代通信と遠隔協調システム「Successor」を組み合わせ現場作業のリモート化を目指す。



## 安全安心リモート社会

経済活動に欠かせない製造・物流の現場や医療・災害などの命に関わる現場の作業を、協働化したロボットと遠隔協調システムによってリモート化。

## 遠隔協調システム Successor

遠隔操縦装置「コミュニケータ」を介して、直感的にロボットアームを操縦することでこれまでのロボットが協働ロボットとして稼働可能に。

Successor

## 人共存

共存作業領域での動作速度制限機能、衝突検知機能、衝突時の衝撃緩和パーツなどにより人共存作業を実現。

duAro

## 現場に寄り添う多様な自動化

それぞれの現場の事情に寄り添った多種多様な自動化のあり方で、人にしかできない創造性とロボットにしかできない効率性を両立。

## 汎用ロボット

人の腕と関節を模した構造とアーム先端のツールの入れ替えで、高い汎用性と人より速く正確で継続的な作業を実現。

## 自走ユニット

アーム動作と走行動作の両方を単一コントローラで一括制御し、ロボットの種類を問わずに実装可能な自走ユニットにより、ロボットの自由な移動が可能に。

## Kawasaki Group シナジー

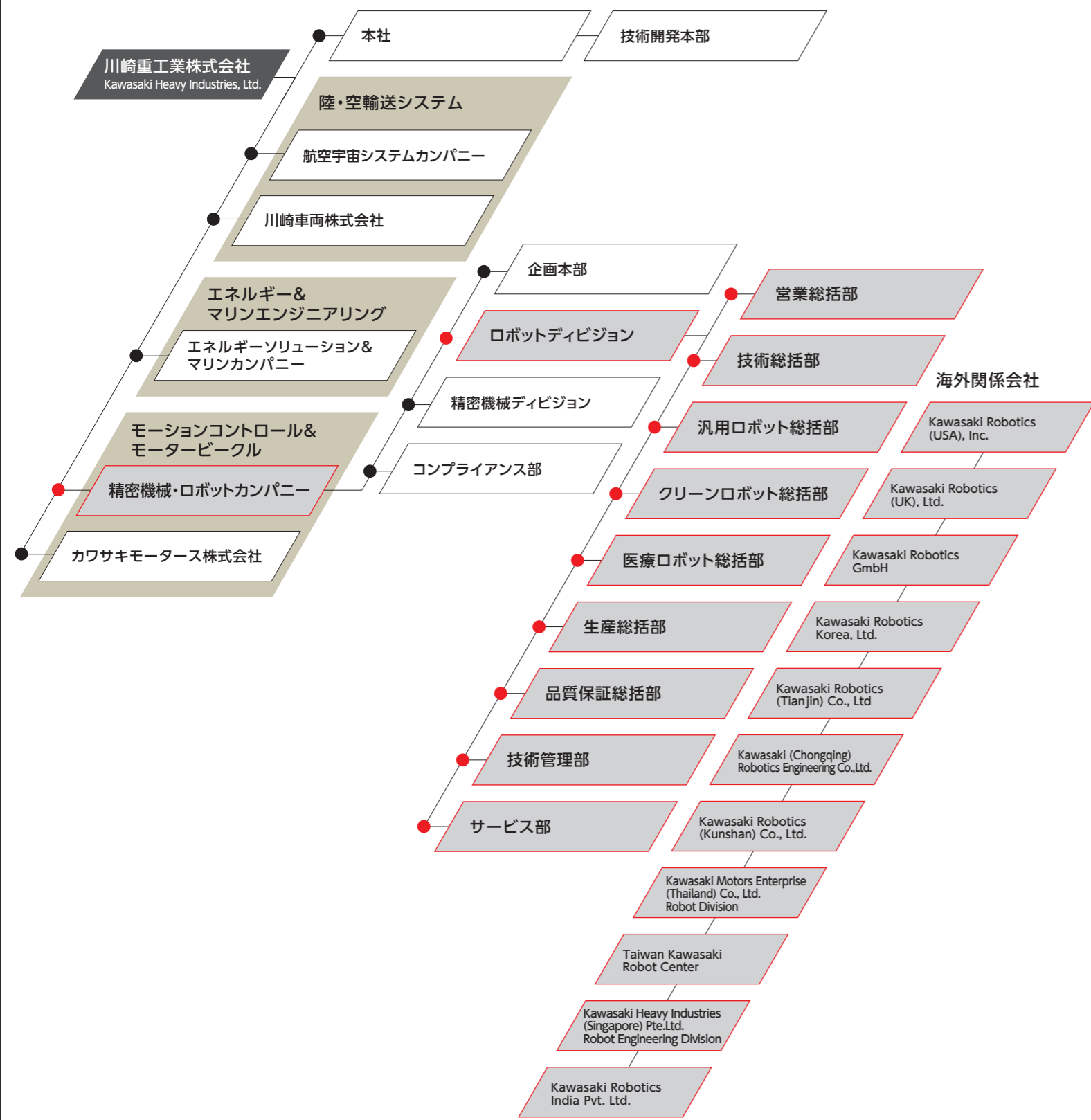
様々な移動体験を提案してきたモーターサイクルのモビリティ自動化テクノロジーとロボットの動と作業をシームレスに切り替える自動化システムを目指す。

## 近未来モビリティ

ロボットテクノロジーとモビリティテクノロジーを組み合わせることによって、倉庫や配送センター内のオンサイトの作業とサイト間移動をリモート化・自動化。

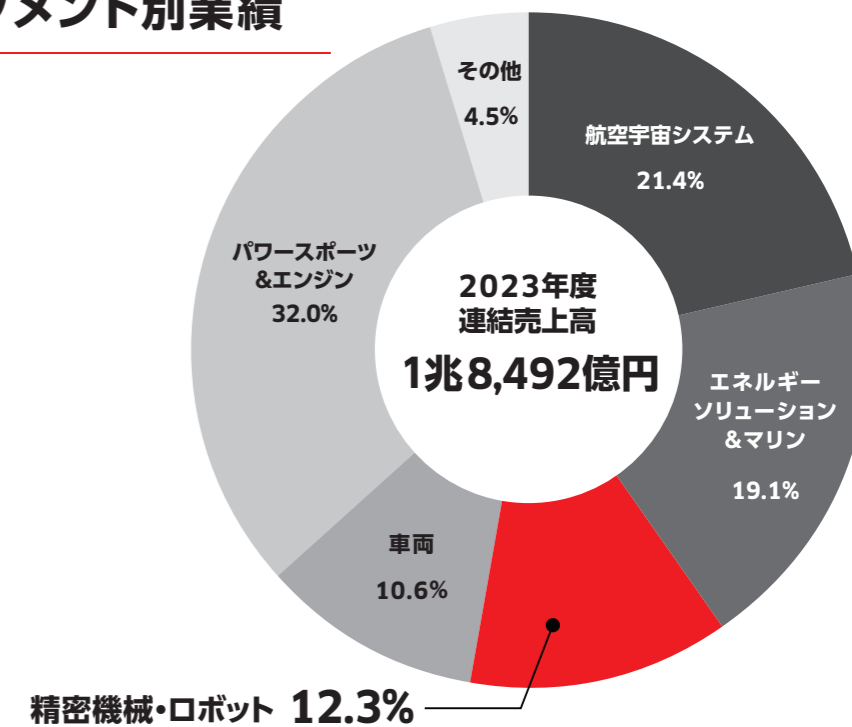


# 組織

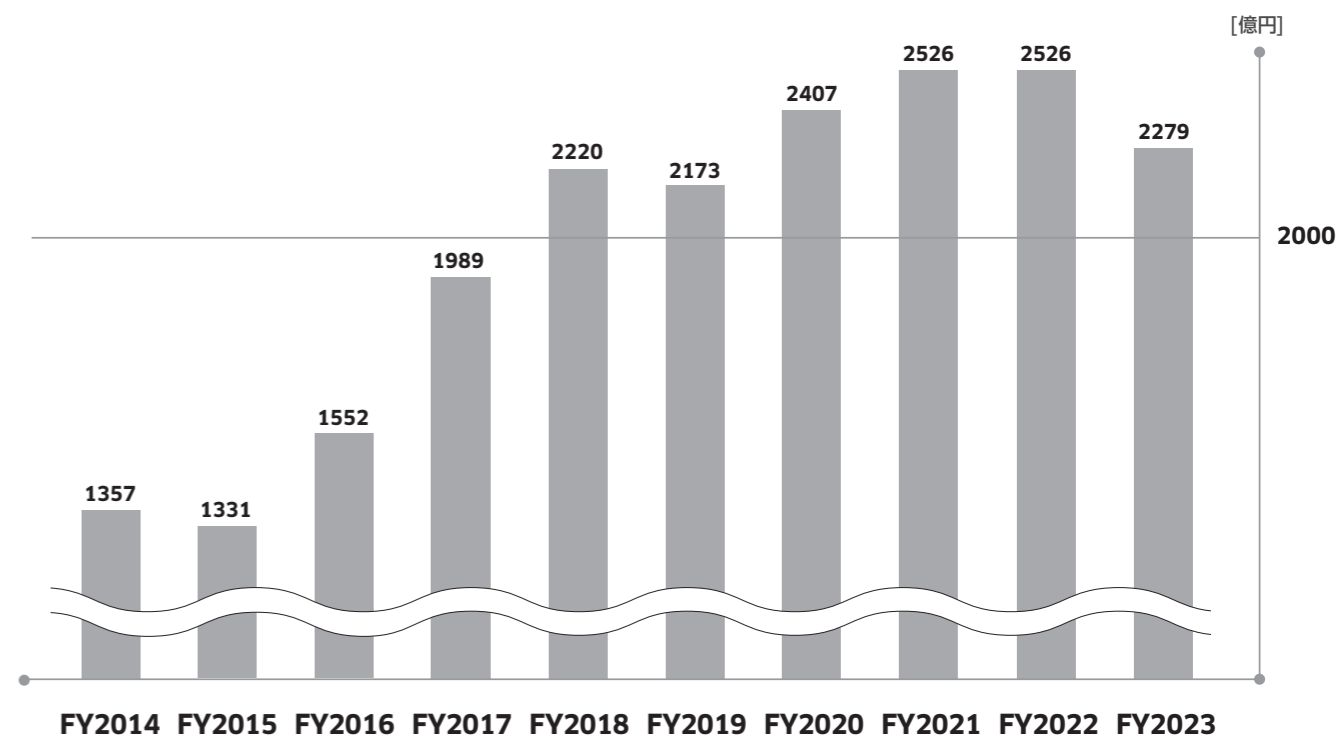


# 財務ハイライト (2023年度)

## 川崎重工 セグメント別業績



## 精密機械・ロボットカンパニー売上推移



川崎重工は、グローバルにお客様のロボット導入をサポートしています。

海外拠点

- 本社
- 現地法人
- 支店
- 代理店
- ◇ 生産拠点



- 日本国内拠点
- ◇ 生産拠点
- 営業所 / サービスセンター
- ショールーム / ラボ

